

フィッシングシューズ・ブーツ・タビ・ウェーダーご使用の皆様へ

フィッシングシューズ・ブーツ・タビ・ウェーダーなどで、ソールやミッドソールが剥がれる事故が発生しています



ソール剥がれの原因「経年劣化」とは？

「経年劣化」とは、年月が経つうちに製品の品質・性能が低下することをいいます。年数を経ることで素材が劣化し、ミッドソールの破壊が起こる可能性があります。また、ソール（靴底）を貼り付ける接着剤も同様に劣化し、ソールが剥がれやすくなる可能性があります。この現象を「経年劣化」と呼びます。主な原因として高温・高湿度が挙げられます。

履いていなくても劣化は起こります

「大切に保管しているから大丈夫」「まだ買ったばかりだから問題ない」と思っていませんか？それは間違いです。一見キレイな状態を保っていても、実は経年劣化を起こしています。製造後5年程度が寿命とされていますが、履いていない新品や使用後の保管中であっても、経年劣化によりミッドソールの破壊や接着剤が剥がれやすくなる可能性があります。

使用頻度により劣化も早まります

磯場などでの歩行や繰り返しの湿潤・乾燥など、釣りの環境は製品にとって非常に過酷なものです。製造後5年程、購入後2年程が寿命の目安ですが、使用頻度や使用環境によっては劣化が早まる場合があります。

- シューズ類お手入れの注意** ●ナイロン繊維のメッシュ地などは、通常の生地同様に汚れが付着します。汚れを落とす場合は、生地に水分（真水）を与えた上、中性液体洗剤を約50～100倍に薄めた溶液を布に含ませ、汚れを丁寧に拭き取って下さい。その後、真水を染み込ませた布で洗剤分を完全に拭き取り、風通しの良い日陰にて十分に乾燥させて下さい。●漂白剤や塩素分の入った洗剤は使用しないで下さい。生地を傷めたり変色する恐れがあります。●使用した洗剤は、真水で十分に落として下さい。洗剤の残留が生地の黄変や劣化の原因になる恐れがあります。●市販のスニーカー用洗濯固形石鹸は使用しないで下さい。メッシュ生地などに強く摩擦し、すり込むと洗剤分の残留につながる恐れがあります。●乾燥の際は、シューズの形状を整え乾燥させて下さい。その作業を怠ると正常な形状が保てない恐れがあります。●シューズのお手入れとともに、付属類のアフターケアをおすすめします。ソールの減りや面ファスナーテープのゴミや埃なども取り除いて下さい。
- シューズの使用、保管の注意点** ●ご購入後長期間経過した（ご使用の頻度やご使用環境によって異なりますが、2年経過が目安です。）商品は、使用頻度に関わらず経年劣化により接着剤が剥がれやすくなる可能性があります。ソール（底）部分やミッドソール、本体などを点検して事前に異常がないことを確認して下さい。特に靴底部分は繰り返し折り曲げて、ミッドソールやソール自身に、剥がれやひび割れ、亀裂などが無いか確認して下さい。異常があった場合は絶対に使用しないで下さい。

- 使用後のお手入れ** ●フィッシングシューズを使用された後には、外側や靴底を真水で水洗いして、土・砂・その他の異物を除去して下さい。真水で洗った後は乾いたタオルなどで水気を取って下さい。乾燥は風通しの良い場所で十分に陰干しをして下さい。

- 保管方法** ●箱やビニール袋などで密閉せず、高温多湿にならない風通しの良い場所で保管して下さい。

- 安全な釣行のために** ●フィッシングシューズはポリウレタンの加水分解（高温多湿による劣化）などによって、ミッドソールの破損や接着剤の剥がれが起きる可能性があります。●万一、釣行時中に靴底が剥がれたり破損が生じた場合は、粘着テープ類や紐などで固定するなど応急処置をして、速やかに釣りを中止して下さい。●破損したままで釣りを行うことは、身体生命に重大な危険を及ぼす可能性がありますので絶対におやめ下さい。●応急処置をした状態での歩行は危険を伴いますので細心の注意を払って下さい。

- 履物全般** ●履物は、使用する場所や状況に合ったものを使用して下さい。種類が使用目的や使用方法と合わない場合は、スリップなどによりけがをする恐れがあります。●接地面の破壊や摩耗があると滑り、けがをする恐れがありますので、使用前に必ず点検し、破壊や摩耗している履物は使用しないで下さい。●足のサイズに合った履物を使用して下さい。大きすぎても、小さすぎても足を痛めるだけでなく、歩行時に危険を招く恐れがあります。

- 着脱式ソールの場合** ●着脱式ソールの貼り替え後、しっかりと固定されていることを確認してからご使用下さい。●ソール接地面に砂やゴミが付着した場合には、水で洗い流すか乾燥後にはたき落とすようにして下さい。鋭利な物で引っかいたりすると破損の原因となりますのでお避け下さい。●ブーツ本体側の接着面が破損しますと着脱式ソールの接着ができなくなりますので、ソールを取り付けない状態で歩行したり地面にこすりつけたりしないで下さい。●ブーツと着脱式ソールの接着部分にゴミや砂が入りますと接着力が低下することがありますので、何回かご使用のたびに着脱式ソールを剥がって、異物が付着していないか確認をするようにして下さい。●ソール接着面を火気に近づけますと変形を起こし、接着力が低下する恐れがありますので絶対にお避け下さい。

- スパイク付履物の場合** ●スパイクピンが欠落、およびピンの露出部分の長さが目安として1.5mm以下に磨耗したものは使用しないで下さい。スパイクの効果がなく、滑りによる事故につながる恐れがあります。●消波ブロック、船の甲板、鉄板の上などで滑り、事故につながる恐れがありますので使用しないで下さい。●スパイクピンは鋭利です。スパイクピンは、けがをしたり履物に穴が開いたりします。自分、または隣人に対してスパイク面を向けない、足を踏まないなど十分に注意して下さい。

- フェルトソール履物** ●フェルトソール履物を着用し、下記の引火性液体を踏んだり、フェルト部分に下記の引火性液体を付着させないで下さい。フェルト繊維の早期抜け落ちや、ソールの剥がれ、フェルトの固形力が極端に低下し、安全な着用ができなくなり危険です。

- 性質・引火性液体 ○第一石油類:ガソリン、アセトン(MEK) など ○アルコール類:飽和1価アルコール(変性アルコールを含む) など ○第二石油類:灯油、軽油など ○第三石油類:重油、クレオソート油など ○第四石油類:ギヤー油、シリンドー油など

- 白吹きとは**
ブーツなどのゴム表面にうっすら白い粉が吹いたような状態になることをブルーム現象（ブルーミング）と言います。ブルームが表面を覆うことで、劣化からゴム材を保護し耐候性を向上させる役割があります。その白い粉が気になるようであれば、シリコン系（水性）のワックスで拭き取りを行えば現象は軽減させることができます。白い粉が吹いたような状態であっても使用上に問題はありません。

【お手入れ方法】

- ①**購入後のお手入れ**
シリコン系（水性）のワックスで表面をコーティングします。製品の出荷時に保護剤を塗布しておりますが、これを行うことでさらに長持ちするようになります。

②使用後のお手入れ

- ①十分に付着した汚れを落としてください。汚れの程度がひどい場合は中性洗剤を水に溶かし、ブラシなどで本体を優しくブラッシングしてください。その際、使用した洗剤が残らないように充分真水で洗い流してください。
- ②水分を拭き取った後に自然乾燥させてください。風通しの良い日陰で完全に乾燥させてください。日差しを受けると変色、硬化、ひび割れの原因になります。
- ③シリコン系（水性）のワックスで表面のコーティングを行います。ゴムの硬化や、ブルーム現象（表面が白くなる現象）を避らせる効果が期待できます。

